

教員23%「同性愛との違い知らない」 性同一性障害 進まぬ理解

性同一性の「一致しない性同一性障害（GID）」について、広島県高校保健会
福山地区支部（支部長・藤田知久「手高校長」）が県東部の高校教員を対象にした
アンケートで、約4分の1が「GIDと同性愛との違いを知らない」と答えた。
学校でのきめ細かな対応を求めると文部科学省の通知についても「知らな
かった」と回答。専門家は「教員が知識や理解を深める必要がある」と指摘して
いる。

広島高校保健会「正しい知識を」 福山支部が調査

昨年11月、県東部の高校、福みや解決方法が異なる。悩むあり、理解や偏見を待
を対象に実施し、9月28日、GIDと同性愛者の違
から回答を得た。心体の
性が一致しないGIDと、
性愛の対象が同性に向く同
性愛者は、社会生活で抱く「オネエ」を単に人格などの記

服装	自認する性別の制服や体操服の着用を認める
髪形	（戸籍上男性の児童生徒に）標準より長い髪形を認める
トイレ	専用トイレや多目的トイレの利用を認める
定期的検査	泌尿器などを、児童生徒が希望する時点で必ず
授業	体育・保健体育で観メニューを設定する
水着	（戸籍上男性の児童生徒に）上半身が隠れる水着の着用を認める
更衣室	1人部屋の使用を認める。入室時間をずらす

※文部科学省調べ

性同一性障害の児童生徒に対する学校の配慮事例

（広島支店提供）

「一致しない性同一性障害（GID）」について、

クリニックも

性同一性障害 自分が考ええる心理
的な性別と、肉体的な性別が一致し
ない状態を肉体的な性別を強く嫌う、
心理的な性別と肉体的な性別を一致
させたい。対応方法には精神療法やホ
ルモン療法、外科手術がある。20
04年施行の性同一性障害特例法に
より、条件を満たせば性別上の性別
変更が可能になった。性愛対象が、
同性か同性かは問わない。

る」と答えた。また、
全体の32・4%を占めた。
そのうち104人は「学校
生活上の課題があった」と
し、理解の必要性を訴えた。
は、理解への理解50%の周
際の理解20%の理解40%の教
員は理解20%の理解40%の教
員と聞いた。

GIDの人は、幼少期か
ら性別違和感を覚え、体の
違和感が進む中学生ごろには
心の性とのギャップに悩
み、不登校につながったり
自殺を考えたたりすることも
ある。文部科学省は2010年
4月に全国の教育委員会に
出した通知で、児童生徒の
心情に配慮した対応や教育
委員会は各校に必要な情報
提供をすることなどを求
めた。

たと答えた。

GID学級指導員の中東
野也・岡山天大学院教授
（生業指導）は「教員間で
理解度には差がある現状がよ
く分かる結果。悩んでいる
子どもの様子を待つために
も、教育委員会は教員全体
に正しい知識が伝わる取り
組みをすすべた」と答えて
いる。

広島県教委は各校を通
じ、文部科学省の通知を各教員
に電子メールで伝えたとし
ている。しかしアンケート
では、55%の人が「GID
が」「（通知を）知らないかっ
た」と答えた。